

附 則

本令ハ明治四十一年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令中第三章會計ニ關スル規定ハ地方長官ノ指定シタル神社ニ之ヲ適用ス

附 則 (大正十五年內務省令第三十二號)

本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際從前ノ規定ニ依リ既ニ認可ヲ受ケタル收入支出豫算ハ本令ニ依リ認可ヲ受ケタルモノト看做ス

(別記)

土地ノ部

郡市區町村大字字番地		社 格		何 神 社		備 考	
登 録 年 月 日 第 一 號	所 在 地	地 目	段 別 又 ハ 坪 數	境 内 外 ノ 區 別	備	考	

備 考

一、登録番號ハ土地ニ在リテハ地第何號、社殿其ノ他工作物ニ在リテハ建第何號、實物ニ在リテハ實第何號トシ一箇年毎ニ更新スヘシ

一、登録ヲ抹消又ハ變更シタルトキハ其ノ事由及年月日ヲ備考ニ記入スヘシ以下皆同シ

(神社備置ノ臺帳ニハ地目ノ下ニ「地價」ノ一欄ヲ増設シ取得ノ原因ヲ備考ニ記入スヘシ)

社殿其ノ他工作物ノ部

郡市區町村大字字番地		社 格		何 神 社		備 考	
登 録 年 月 日 番 號	種 類 、 名 稱	番 號	構 造	建 坪 又 ハ 間 數	所 在 地 、 地 目 、 段 別 又 ハ 坪 數	境 内 外 ノ 區 別	備 考



第四條 境外地ノ地目變換、丈量増減又ハ建物坪數ニ異動シタルトキハ遲滯ナク所管區裁判所ニ變更ノ登記ヲ受ケ十五日以内ニ其謄本又ハ抄本ヲ添へ變更登録ヲ申請スヘシ

第二章 管 理

第五條 神社ノ建物ハ、神事以外ノ目的ニ使用スルコトヲ得ス

第六條 建設物ノ位置變更又ハ新築、再築、増築、改築、若ハ修繕等ヲ爲サムトスルトキハ左ノ事項ヲ具シ知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下神社ノ特別保護建造物及式内社並明治三十年六月法律第四十九號古社寺保存法ニ依リ修繕スルモノヲ除クノ外ノ建設物ノ修繕ハ市長（大阪市ニ在リテハ區長）ノ許可ヲ受クヘシ

- 一 建設物ノ名稱及桁梁間數
  - 二 工事ヲ要スル理由及財源
  - 三 工事設計書及平面圖、正面圖、斷面圖、側面圖並工費明細書
  - 四 境内平面圖（境内建物ノ配置並施工建設物ノ位置ヲ知り得ヘキ圖面）
  - 五 起工及竣工豫定年月日
- 第七條 建設物ヲ撤去セムトスルトキハ其ノ理由及建設物ノ名稱並撤去物件處分ノ方法ヲ具シ知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ風水火其ノ他變災ノ爲メ建設物倒壊又ハ亡失シタルトキハ被害ノ程度及狀況ヲ具シ其ノ

旨知事ニ速報スヘシ

第八條 境外ノ土地建物ヲ賃貸スルトキハ使用人ヨリ相當ノ保證金又ハ損害賠償ノ資力アル二名以上ノ保證人ヲ徵スヘシ但公共團體ニ使用セシムルトキハ此限ニ非ス

第九條 境外地ノ林木ヲ伐採賣却セントスルトキハ其所在地別及事由並伐採數量豫定價格ヲ記シ知事ノ許可ヲ受クヘシ

第十條 管理者交迭シタルトキハ十四日以内ニ社務ト共ニ財産ノ引繼ヲ爲スヘシ  
引繼ニハ氏子總代又ハ崇敬者總代立會スヘシ

第十一條 社務及財産ノ引繼ヲ了シタルトキハ目録ヲ調製シ當事者及立會者署名捺印シテ之ヲ保存スヘシ  
前項ノ目録ハ十日以内ニ謄本ヲ作り知事ニ届出ツヘシ但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下神社ニ在リテハ市長ニ之ヲ届出ツヘシ

第三章 會 計

第十二條 收入支出豫算ハ別記第二號様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第十三條 各年度ニ於テ決定シタル收入ヲ以テ他ノ年度ニ屬スベキ支出ニ充ツルコトヲ得ズ

第十四條 收入ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

- 一 納期ヲ定メタル收入ハ其ノ納期末日ノ屬スル年度

二 隨時ノ收入ハ領收ヲ爲シタル日ノ屬スル年度但シ補助金、寄附金ニシテ其ノ收入ヲ豫算シタル年度ノ出納閉鎖前ニ領收シタルモノハ其ノ豫算ノ屬スル年度

**第十五條** 支出ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

一 俸給、手當、旅費其ノ他ノ給與、備人料ノ類ハ其ノ支給スベキ事實ノ生ジタル時ノ屬スル年度但シ別ニ定マリタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度

二 通信運搬費、營繕費其ノ他物件ノ購入代價ノ類ハ契約ヲ爲シタル時ノ屬スル年度但シ契約ニ依リ定メタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度

三 缺損補填ハ其ノ補填ノ決定ヲ爲シタル日ノ屬スル年度

四 前各號ニ掲グルモノヲ除ク外ハ總テ支拂命令ヲ發シタル日ノ屬スル年度

**第十六條** 豫算ニ定メタル各款ノ金額ハ彼此流用スルコトヲ得ズ

豫算各項ノ金額ハ知事ノ認可ヲ得テ之ヲ流用スルコトヲ得但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下ノ神社ニ在リテハ市長（大阪市ニ在リテハ區長）ノ認可ヲ得テ之ヲ流用スルコトヲ得

**第十七條** 收入支出豫算ニハ豫算超過ノ支出ニ充ツル爲豫備費ヲ設クルコトヲ得但シ其ノ金額ハ支出合計額ノ百分ノ五以内トス

**第十八條** 特別ノ必要アルトキハ知事ノ認可ヲ得テ特別會計ヲ設クルコトヲ得但シ市ノ區域ニ在ル郷社以

下ノ神社ニ在リテハ市長（大阪市ニ在リテハ區長）ノ認可ヲ得テ之ヲ設クルコトヲ得

特別會計ニ屬スル收入支出ハ別ニ其ノ豫算ヲ調製スベシ

**第十九條** 收入支出豫算ハ必要アルトキハ之ヲ經常臨時ノ二部ニ別ツコトヲ得

**第二十條** 工事其ノ他ノ事業ニ關シ數年ヲ期シテ其ノ費用ヲ支出スベキモノハ費用ノ總額及其ノ年期間各年度ノ支出額ヲ定メ繼續費ト爲スコトヲ得

前項繼續費ノ年期及支出方法ハ別記第三號様式ニ依リ之ヲ調製シ知事ノ認可ヲ受クベシ但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下ノ神社ニ在リテハ市長（大阪市ニ在リテハ區長）ノ認可ヲ受クベシ

繼續費ノ毎年度支出殘額ハ之ヲ繼續年度ノ終リ迄遞次繰越シ使用スルコトヲ得

**第二十一條** 收入ノ誤納過納ト爲リタル金額ノ拂戻ハ各之ヲ收入シタル科目ヨリ支拂フベシ

支出ノ誤拂過拂ト爲リタル金額ノ返納ハ各之ヲ支拂ヒタル經費ノ定額ニ戻入スベシ

**第二十二條** 豫算ハ會計年度經過後ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲スコトヲ得ズ

**第二十三條** 神社ノ出納ハ翌年度四月三十日ヲ以テ閉鎖ス

**第二十四條** 出納閉鎖後ノ收入支出ハ之ヲ現年度ノ收入支出ト爲スベシ第二十一條ノ拂戻金、戻入金ノ出納閉鎖後ニ係ルモノ亦同ジ

**第二十五條** 會計年度經過後ニ至リ收入ヲ以テ支出ニ充ツルニ足ラザルトキハ知事ノ認可ヲ得テ翌年度ノ

收入ヲ繰上ゲ之ニ充用スルコトヲ得但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下ノ神社ニ在リテハ市長（大阪市ニ在リテハ區長）ノ認可ヲ受クベシ

**第二十六條** 各年度ニ於テ歲計ニ剩餘アルトキハ翌年度ノ收入ニ編入スベシ但シ剩餘金ノ全部又ハ一部ヲ基本財産若ハ特別資金ニ編入スル場合ニ於テハ繰越ヲ要セズ之ガ支出ヲ爲スコトヲ得

**第二十七條** 收入支出決算ハ豫算ト同一ノ區分ニ依リ之ヲ調製シ豫算ニ對スル過不足ノ説明ヲ附スベシ

**第二十八條** 神社ハ會計事務整理ノ爲左ノ帳簿ヲ備付クベシ

- 一 現金出納簿 （別記第四號様式）
- 二 收入内譯簿 （別記第五號様式）
- 三 支出内譯簿 （別記第六號様式）
- 四 基本財産臺帳 （別記第七號様式）
- 五 特別資金臺帳 （別記第八號様式）
- 六 基本財産特別資金 利子（收益）整理簿 （別記第九號様式）
- 七 備品臺帳 （別記第十號様式）

前項ノ外必要ニ應ジ補助簿其ノ他ノ帳簿ヲ設クルコトヲ得

**第二十九條** 歲計現金ハ出納準備ニ必要ナルモノヲ除クノ外社司又ハ社掌ノ職氏名ヲ以テ郵便官署又ハ確

實ナル銀行ニ預入スベシ

**第三十條** 收入ハ會計事務ヲ取扱フ神職ニ於テ其ノ都度別記第十一號様式ノ收入傳票ヲ調製シ府社郷社ニ在リテハ社司、村社以下ノ神社ニ在リテハ上席社掌ノ命令ヲ受ケ之ヲ收入スベシ

前項取扱者ハ其ノ日ノ收入額ト收入證憑書トヲ照合シタル後之ヲ豫算科目ノ區分ニ依リ現金出納簿及收入内譯簿ニ記入スベシ

**第三十一條** 支出ハ會計事務ヲ取扱フ神職ニ於テ當該豫算ノ殘額ヲ調査シ請求書竝ニ領收證ノ適否ヲ検査シタル後別記第十二號様式ノ支出傳票ヲ調製シ前條第一項ノ例ニ倣ヒ命令印ヲ受ケ之ヲ支拂フベシ

前項ノ取扱者ハ其ノ日ノ支出額ト支出證憑書トヲ照合シタル後之ヲ豫算科目ノ區分ニ依リ現金出納簿及支出内譯簿ニ記入スベシ

**第三十二條** 現金出納簿ニ收入支出ノ記入ヲ爲シタルトキハ其ノ都度日計ヲ記入シ且毎月末日累計ヲ朱書シ併セテ社司（社司ヲ置カザル神社ニ在リテハ社掌）ノ査閲ヲ了シタル認印ヲ受クベシ

神社ノ狀況ニ依リ前項ノ日計ハ之ヲ月計ト爲スコトヲ得

**第三十三條** 記入済ノ收入及支出傳票ハ各其ノ證憑書ト共ニ逐次編綴シ出納閉鎖後直ニ收入支出決算科目ノ順序ニ區分シ之ニ金額及科目ヲ記載セル表紙ヲ付シタル上其ノ年度分ヲ合綴スベシ

**第三十四條** 財産ノ購入、賣却、貸貸借竝ニ工事請負ノ契約ヲ爲サントスルトキハ競争入札ニ付スベシ但

シ左ニ掲グル場合ニ於テハ指名競争入札又ハ隨意契約ニ依ルコトヲ得

一 豫定價格三百圓ヲ超エザル物件ノ賣買ヲ爲サントスルトキ

二 豫定貸借料年額若ハ總額三百圓ヲ超エザル物件ノ貸借ヲ爲サントスルトキ

三 豫定價格五百圓ヲ超エザル請負契約ヲ爲サントスルトキ

特別ノ事由アルトキハ知事ノ認可ヲ受ケ前項ノ方法ニ依ラザルコトヲ得

第三十五條 用途指定ノ寄附ニ係ルモノヲ除クノ外收益アル不動産ハ之ヲ基本財産ト爲スベシ

第三十六條 特別ノ目的ノ爲基本財産ノ外特別資金ヲ積立ツルコトヲ得

第三十七條 特別資金ヲ其ノ目的以外ニ費消スルコトヲ得ズ但シ已ムヲ得ザル事由アルトキハ此ノ限ニ在

ラス

特別資金ヲ費消シ又ハ其ノ目的ヲ變更セントスルトキハ知事ノ認可ヲ受クベシ

第三十八條 特別資金ヨリ生ズル収入ハ經費ニ充用スルコトヲ得

第三十九條 特別資金ハ公債證書其ノ他確實ナル有價證券ト爲シ又ハ郵便官署若ハ日本銀行ニ預入スベシ

特別ノ事由アルトキハ知事ノ認可ヲ得テ前項以外ノ管理方法ニ依ルコトヲ得

第四十條 基本財産ハ別記第七號様式ニ特別資金ハ別記第八號様式ニ依リ臺帳ヲ調製シ之ヲ整理スベシ

収入支出決算ト共ニ報告スベキ資金明細書ハ別記第十四號様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

附 則

第四十一條 本令ハ昭和五年度分ヨリ之ヲ施行ス

明治四十一年<sup>九</sup>大阪府令第百十二號第三章會計ニ關スル規定ハ昭和四年度分限り之ヲ廢止ス

第四十二條 従前ノ規定ニ依リ積立テタル豫備資金ハ之ヲ基本財産若ハ特別資金ニ編入スベシ

第四十三條 従前ノ規定ニ依リ積立テタル特別資金ニシテ其ノ用途ヲ定メザルモノハ之ヲ基本財産ニ編入

スベシ

前項ノ規定ニ依リ難キ事由アルトキハ其ノ目的ヲ定メ第三十七條第二項ノ手續ヲ了スベシ

第四十四條 第三十四條ノ規定ハ昭和五年四月一日以後ノ契約ニ係ルモノニ付之ヲ適用ス

第一號登錄申請書様式

神社財産登録申請書

官幣大社何々神社又ハ

何郡市區町村大字何社格何々神社

一、登録(變更)スヘキ物件ノ表示

社殿其ノ他工作物、土地、建物、寶物等其ノ種類毎ニ名稱ヲ記シ勅令第百七十七號第二條ノ一號乃至三

號ノ要件ヲ詳記スルヲ要ス

登録變更申請ニ付テハ現ニ登録セル事項ト變更事項(朱書ヲ)掲記シ照査ニ便ナルヲ要ス  
 物件ヲ別紙ニ記載スルトキハ「別紙ノ通」ト記入シ置キ申請書ト物件表ト契印シ置クヲ要ス

- 一 建物配置圖
- 一 登記簿謄本

右登録相成度明治四十一年法律第二十三號第五條ニ依リ申請候也

年 月 日 氏子總代又ハ崇敬者總代

右 神 職 印

三名以上連署

第二號様式

昭和何年度何市何町何村(社格)何神社收入支出豫算

入金何 圓也 收入豫算高  
 入金何 圓也 經常部豫算高  
 入金何 圓也 臨時部豫算高  
 支出 圓也

收入支出差引 殘金ナシ

科 目		本年 豫算額 円	前年 豫算額 円	増比 減較 円	豫算 說明
(△印ハ減)					
昭和何年度何市何町何村(社格)何神社收入支出豫算					
第一款	神饌幣帛料				
一	神饌幣帛料				
第二款	供進金				
一	府供進金				
二	市町村供進金				
第三款	社入金				







支出 經常部

科 目	本年 豫算 額度 円	前 年 豫算 額度 円	増比 減較 円	豫 算 説 明
第一款 祭典費				
一 神饌費				
二 祭器具費				
三 助祭員報酬				
四 備人料				
五 雜費				
第二款 廳費				
一 項俸給				
二 神職俸給				
三 雇員給				
四 雜給				

一 神職手當				
二 旅費				
三 年功加俸				
四 慰勞金				
五 住宅料				
六 社僕給料				
七 備人料				
第三項 需用費				
一 備品費				
二 消耗品費				
三 印刷費				
四 神符守札調製費				
五 通信運搬費				
六 火災保險料				

第一款 營業費	支出									
	臨時部									
合計	第一項 雜支	第二項 特別資金積立	一 拜殿修繕費	二 土地買入金	三 何々積立金	第五款 雜支	一 過年度支出	第六款 備費	第一項 備費	一 豫備費

第一款 營業費	支出											
	臨時部											
合計	第一項 基本財產造成費	第四款 資金積立	一 豫備金	二 寄附金	第一款 贈出金及寄附金	第二款 諸稅	一 植栽費	第四項 境内外地諸費	一〇 雜費	九 修繕費	八 交際費	七 會議費

第一項 拜殿改築費									
一 取 毀 費									
二 建 築 費									
三 裝 飾 費									
四 雜 費									
第二項 社務所修繕費									
一 材 料 費									
二 職 人 費									
三 雜 費									
合 計									
支 出 合 計									

- 備考
- 一 必要アルトキハ本様式ニ掲グル科目ノ外適宜ニ款項目ヲ設クルコトヲ得
  - 二 科目ニ該當ナキトキハ其ノ科目ヲ省キ漸次繰上グベシ
  - 三 圓位未滿ノ金額ハ之ヲ圓位ニ滿タシ計上スルヲ適當トス

第三號様式

自昭和何年度何市區社格何神社經營費繼續年期及支出方法  
至昭和何年度何町村

金 何 圓也 經營費中 拜殿改築費  
 內 譯  
 金 何 圓也 昭和何年度支出  
 金 何 圓也 昭和何年度支出  
 金 何 圓也 昭和何年度支出

何市區何町村社格何神社繼續費經營費支出計算表

科 目	支 出			計	說 明
	年 昭 和 何 度 何 年	年 昭 和 何 度 何 年	年 昭 和 何 度 何 年		
第一款 營 繕 費					
第一項 拜殿改築費					
一 設 計 費					




何項(何々)

何目(何々)

備考 一 各目毎ニ口座ヲ設ケ整理スベシ

二 項ノ補箋ハ各項第一目ノ頁ニノミ付スベシ

第六號様式 支出内譯簿

年月日	番號	摘要	豫算額	支拂額	殘額
月 日 年					
月 日 年					
月 日 年					


何項(何々)

何目(何々)

第七號様式(甲) 基本財産臺帳

備考 收入内譯簿ノ例ニ依ル

年月日	現 金					受	拂	現在高	保 管 方 法		摘 要
	何年何月何日	何年何月何日	何年何月何日	何年何月何日	何年何月何日				郵便貯金 現在高	銀行預金 現在高	
						二,000.00		二,000.00	二,000.00		何某ヨリ指定 寄附
						1,000.00		二,100.00	二,100.00		何年度蓄積金
						2,000.00	1,200.00	二,200.00	二,120.00	2,000.00	何年度銀行預 金利息蓄積
								2,200.00	2,000.00	2,200.00	何年度銀行預 金利息蓄積
								2,200.00	2,000.00	2,200.00	何年度銀行預 金利息蓄積
								2,200.00	2,000.00	2,200.00	何年度銀行預 金利息蓄積
								2,200.00	2,000.00	2,200.00	何年度銀行預 金利息蓄積
								2,200.00	2,000.00	2,200.00	何年度銀行預 金利息蓄積
								2,200.00	2,000.00	2,200.00	何年度銀行預 金利息蓄積

備考 摘要欄ニハ受拂ノ事由ヲ記入スベシ

第七號様式(乙) 基本財産臺帳

部ノ券證價有				受		拂	
年月日	摘要	種類	記號	番號	額面	買入又ハ 拂込金額	保 法 管
何年何月何日	基本財産タル 現金ヲ以テ何 某ヨリ買入	債公	何々	何號	500 円	750 円	日本銀行大 阪支店ニ保 管委託
何年何月何日	何某ヨリ寄附	債公	何々	何號	1,000	—	郵便局ニ 保管委託
何年何月何日	土地賣却代金 ヲ以テ何某ヨ リ買入	債公	何々	何號	500	800	同 前

備考 一 國債甲種登錄ヲ受ケタル時ハ記號番號ハ登錄濟證ノ記號番號ニ書替フルコト  
 一 償還又ハ賣却ノトキハ當該證券拂欄ニ記入シ受欄ハ朱線ヲ以テ抹消シ置クコト

第八號様式 特別資金臺帳

本臺帳ハ基本財産臺帳ノ例ニ倣ヒ「現金ノ部」及「有價證券ノ部」ニ分チ調製スルモノトス

第九號様式 基本財産利子(收益)整理簿

部ノ産財本基				受		拂	
年月日	摘要	種類	記號	番號	額面	買入又ハ 拂込金額	保 法 管
何年何月何日	五〇〇〇	債公	何々	何號	500 円	—	—
何年何月何日	二八〇〇〇	債公	何々	何號	28000	—	—
何年何月何日	五〇〇〇	債公	何々	何號	5000	—	—
何年何月何日	二〇〇〇〇	債公	何々	何號	20000	—	—
何年何月何日	八〇〇〇	債公	何々	何號	8000	—	—

備考 特別資金ニ在リテハ本様式ニ準ジ別ニ口座ヲ設ケ記載スベシ

第十號樣式 備品臺帳

部之何						年月日	種類	備品番號	數量	價格	摘要
											買入又ハ寄附ノ別
											賣却破棄紛失ノ別

備考  
 一 祭器具、圖書、日用器具等ニ區別シ各口座ヲ設クベシ  
 二 買入及寄附ヲ受ケタルモノハ摘要欄ニ墨書シ賣却破棄紛失ノモノハ摘要欄ニ其ノ年月日及區別ヲ朱書スベシ

第十一號樣式

收入傳票		昭和 年 月 日	昭和 年 月 日
社司(社掌)	昭和 年度	調査	取扱者
	收第 號		
款	項	目	
左記金額收入可然哉			
一金			
但			



第十二號様式

支 出 傳 票		昭和 年 月	昭和 年 月	昭和 年 月	昭和 年 月	日 決 行
社司(社掌)	調査					
左記金額支出可然哉	但 一金	昭和	年度	支 第	號	目

第十三號様式

流(充)用記簿命令				昭和 年 月	昭和 年 月	日 決 行
社司(社掌)	昭和	年度	調査			
左記金額右之通り流(充)用可然哉	但 一金	昭和	年度	第	號	目

備考

豫備費支出ノ場合ハ充用其ノ他ノ科目ヨリ支出ノ場合ハ流用ト記載スベシ





一、社掌定員増減

社掌定員増加(減少)御願

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

當社近來氏子戸數ノ増加ニ伴ヒ社務愈多忙ヲ極メ候ニ付社掌定員一名ヲ増加シ(増加理由  
 詳記)三名ト致度存候ニ付御認可相成度及御願候也

昭和 年 月 日

社司(社掌)  
 氏子總代

某某某  
 (印)(印)(印)(印)

大阪府知事 某 殿

備考

一、社掌定員増加ニ對スル氏子總代等ノ決議書添付ノコト  
 一、最近三年間ノ收入支出決算書添付ノコト

二、神職推薦書

神職推薦書

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

當神社、今般左記ノ者ヲ專務神職トシテ常置致度候ニ就テハ御補命相成度關係書類添付此  
 段及推薦候也  
 追而御補命ノ上ハ何級俸支給ノ事ト致度候

昭和 年 月 日

右 神社  
 氏子總代

某某某  
 (印)(印)(印)

大阪府知事 某 殿

神職候補者 記 某

- 添付書類
- 一、本人履歷書
  - 二、身分證明書
  - 三、神職トナリ得ル資格ヲ證スル書面ノ寫
  - 四、一ケ年以上缺員ナリシ神社ハ豫算書及財産表
  - 五、戸籍謄本
  - 六、兼務神職ニ付テハ右様式ニ準シ推薦ノコト(但シ本務神社ノ同意書ヲ要ス)

三、増俸内申書

神職増俸内申書

何郡市區町村鎮座 社格

何神社

社司(社掌)

右者ハ何年何月何日何級俸支給相成候處今日迄何年何ヶ月ヲ經過シ其ノ間功績不尠候條來ル何月何日ヨリ何級俸支給相成度此段及内申候

昭和 年 月 日

社司(社掌)

某 ㊦

大阪府知事

某

殿

(又ハ市長宛)

備考

- 一、總代ノ連署ヲ要セス神職二人以上ノ時ハ上席者ヨリ一人ノ時ハ本人ヨリ内申スルモノトス
- 二、市域ニ在ル郷社以下神社ハ市長ニ内申シ市長ヨリ知事ニ具申スルモノトス
- 三、五級俸未滿ノモノハ級俸ニ不拘適宜ノ金額ヲ支給スルコトヲ得
- 四、増俸ニ際シ本豫算ニ計上ナカリシ時ハ同時ニ追加豫算ヲ編成申請スヘキモノトス
- 五、年功加俸支給又ハ増額ハ右様式ニ準スヘシ(三月末日迄ニ申請ノコト)

参考 一、増俸期ハ毎年三月末及九月末トス

四、旅行願

社務(私事)旅行願

私儀今般事務視察ノタメ(出張目的詳記)來ル何月何日ヨリ何日間東京市(目的地)ニ旅行致度候ニ付御許可相成度此段及御願候也

昭和 年 月 日

何郡市區町村鎮座 社格

何神社

社司(社掌)

某 ㊦

大阪府知事

某

殿

(又ハ市長宛)

備考

- 一、市域ニ在ル郷社以下神社神職ノ旅行ハ市長之ヲ許可ス
- 二、總代ノ連署ヲ要セス

五、旅費規程認可

旅費規程認可申請書

何郡市町村鎮座 社格

何神社

當神社職員旅費規程別紙ノ通相定メ度存候ニ就テハ御認可被下度此段及申請候也

昭和 年 月 日

社司(社掌)

氏子總代

同

同

大阪府知事 某 殿

(市域ニ在ル郷社以下神社ハ市長宛)

某 某 某 某  
 ㊦ ㊦ ㊦ ㊦

備考

- 一、各社ニ應シタル規定案ヲ定メ添付スルコト
- 二、鐵道賃、車馬賃等ハ次ノ表ヲ参照セラレタシ

旅費規程參考

宿泊料 (二付夜)	車馬賃 (二付里)		日當 (二付日)		軌道賃 一里ニ付 十 錢	鐵道費 一等賃金ニヨル (急行料金ヲ給ス)	月俸百六十圓以上ノモノ	月俸八十五圓以上ノモノ	月俸五十五圓以上ノモノ	月俸五十五圓未滿ノモノ	備考
	管内	管外	管内	管外							
管内	管内	管内	管内	管内	同	同	同上	同上	同上	同上	鐵道ハ往復七十 八軒軌道又ハ陸 路ハ往復六里ノ 揚合全額日當ト ス
管外	管外	管外	管外	管外	同	同上	同上	同上	同上	同上	
四圓	七圓	六十錢	九十錢	全額三圓 半額一圓五十錢 市内一圓五十錢	五圓	同上	同上	同上	同上	同上	
三圓	五圓五十錢	五十錢	七十五錢	一一圓	三圓	同上	同上	同上	同上	同上	
二圓四十錢	四圓五十錢	同上	同上	八圓六十錢 八十錢	二圓五十錢	同上	同上	同上	同上	同上	
二圓	三圓七十錢	四十錢	六十錢	六圓六十錢 六十錢	一圓八十錢	同上	同上	同上	同上	同上	

六、忌引届

1110

忌服御届

本日午(前、後)何時小職(父、母、妻、子、孫等)當何歳死去致度候ニ付及御届候

昭和 年 月 日

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

社司(社掌) 某 印

大阪府知事 某 殿

(又ハ市長宛)

備考

- 一、總代連署ヲ要セス
- 二、市域ニアル郷社以下神社ハ市長ニ届出ツ
- 三、忌服届ニ對シテハ除服出仕ノ命令アリ(但シ七歳未滿ノ者ハ此ノ限りニアラス)

七、神饌幣帛料供進指定

神饌幣帛料供進指定願

何郡市町村鎮座 社格 何神社

當神社ハ別紙調書ノ通境内竝ニ社殿完備シ尙多數ノ氏子及基本財産ヲ有シ維持ノ方法確立セルモノト存候間特別ノ御詮議ヲ以テ神饌幣帛料供進神社ニ御指定相成度關係書類添付此段奉願候也

昭和 年 月 日

社司(社掌) 氏子總代

某某某 某某某 印 印 印 印

大阪府知事 某 殿

添付書類

- 一、由緒ニ關スル事項(古文書、棟札等ノ寫又ハ寫眞添付)
- 二、境内ニ在ル社殿工作物ノ配置セル圖面竝ニ境内坪數(官民有ノ別)
- 三、最近三ヶ年間ノ決算表
- 四、基本財産現在高調表

1111

八、幣帛警備方通知

幣帛警備ニ關スル件御願

何郡市區町村鎮座 社格

何神社

當社來ル何月何日例祭(祈年祭)執行ニ付當日午前何時幣帛供進使社頭ニ參向相成候間幣帛警備方御取計被下度候

昭和 年 月 日

社司(社掌)  
氏子總代  
同  
同

某 某 某 某  
印 印 印 印

何(所轄)警察署長

某 殿

九、臨時祭執行届

臨時祭執行届

何郡市區町村鎮座 社格

何神社

當社來ル何月何日何祭ト稱スル臨時祭執行致候間此段及御届候也

昭和 年 月 日

社司(社掌)  
氏子總代  
同  
同

某 某 某 某  
印 印 印 印

何(所轄)警察署長

某 殿

備考 右届ハ警察ニ届出ヲ要スルト認メラルル臨時祭ニ限ル



一〇、昇格願

神社昇格願

何郡市區町村鎮座 社格 神社名

當神社ハ延喜年間ノ創立ニ係リ古來尙武ノ神トシテ皇室ノ御尊崇最モ厚ク當地方ニ於ケル古社ニシテ賽者年ト共ニ激増シ神威愈々崇高ナルヲ見ルニ至レリ當社ハ曩ニ本殿拜殿等ノ改築ヲ了リテ諸設備完成ヲ告ケ氏子崇敬者ノ至誠ニヨリ多額ノ基本財産ヲ蓄積シ維持方法確立セルヲ以テ何卒相當社格ニ列格ノ儀御詮議ニ預リ度別紙關係書類添付此段奉願候也

昭和 年 月 日

右神社

社司(社掌)  
氏子總代

某 某 某 某  
印 印 印 印

大阪府知事 某

殿 同 同

備考  
添付書類

- 一、由緒ニ關スル事項
  - 二、境内地竝ニ社殿工作物ニ關スル事項
  - 三、氏子竝ニ崇敬者ニ關スル事項
  - 四、經費ニ關スル事項
  - 五、財産ニ關スル事項
  - 六、社殿工作物竝ニ附近ノ寫眞
- (一) 由緒ニ關スル事項
- 一、神社所藏ノ文書又ハ神社關係文書ノ原本若ハ寫
  - 二、棟札ノ寫又ハ寫眞
  - 三、由緒關係器物ノ寫眞又ハ銘文寫
  - 四、祭神由緒ニ關スル從前ノ調査及史蹟竝ニ口碑傳説ノ調

- (二) 境内地竝ニ社殿工作物ニ關スル事項

- 一、地種別坪數
- 二、境内地竝ニ其ノ附近ノ見取圖
- 三、建物竝ニ工作物ノ境内配置圖
- 四、主要建物ノ平面圖



(第二號)

基本財産調 (一) 現金有價證券ノ部

昭和 年度	昭和 年度	昭和 年度	昭和 年度	現 金		有 價 證 券		合 計
				郵便貯金 銀行預金 預 計	産業組合 金 其ノ他 計	公 債	債 券 其ノ他 計	

基本財産調 (二) 土地ノ部

昭和 年度	昭和 年度	昭和 年度	昭和 年度	昭和 年度	平均額		純 益	收益方法
					收穫物ノ價格又ハ 昭和年度昭和年度昭和年度 昭和年度昭和年度昭和年度	公課額及其ノ他一切ノ負擔額 昭和年度昭和年度昭和年度		

附 記

- 一、公課額及其ノ他一切ノ負擔額欄ニハ地租府縣稅市町村稅等ノ公課額及水利組合費其ノ他ノ費用等當該土地ニ對スル一切ノ負擔合計額ヲ記載スルコト
- 二、基本財産ニ屬セサル他ノ資金及土地等アルトキハ本表ニ準據シテ別ニ調製スルコト

一一、神社明細帳追記

神社名細帳脱漏追記願

一、繪馬舎(其他)桁行何間 何郡市區町村鎮座 社格 何神社  
 梁行何間

當社參道南側ニ在ル右繪馬舎今般御應神社明細帳ニ脱漏ノ趣發見致候ニ付調査致候處別紙寫眞ノ通り元祿十四年十二月十四日建設何神社繪馬舎ト墨書セル棟札有之(其ノ他考證物件トナルヘキ事由詳記)從來ヨリ當社附屬建物ナルコトヲ立證スルニ足ルモノト被認候條追記相成度此段相願候也

社司(社掌) 某 印  
 氏子總代 某 印  
 同 同 某 印  
 同 同 某 印  
 大阪府知事 某 殿

二、境内増加(減少)願

境内増加(減少)願

何郡市區町村鎮座 社格

何神社

當神社境内ハ狹隘ニシテ祭典執行上不便不尠候ニ付今般左記ノ通境内増加致度(境内地ノ一部道路敷地ニ該當致候間公益上不得已減少セントスル儀ニ有之)候ニ付何卒御許可相成度此段關係書類添付奉願候也

昭和 年 月 日

右 神社

社司(社掌)

氏子總代

某某某  
印印印印

大阪府知事

記 某

殿 同 同

何坪(國有地、民有地ノ區別)

一、現境内坪數、  
増加(減少)坪數  
二、増加(減少)後ノ坪數

何坪  
何坪

備考 添付書類

- 一、境内平面圖中増減ノ部分ハ色彩等ニ依リ區別スルコト(但シ平面圖ハ貳通トス)
- 二、境内減少ノ場合ハ求積圖貳通添付ノコト
- 三、増加土地ニ對スル所有權ヲ證スル資料添付ノコト

一三、神社境内地使用

神社境内地使用御願

現住所

使用人

某

私儀今般何々ノ爲メ何郡市區町村鎮座社格何神社境内地別紙見取圖朱書ノ箇所何坪借賃月何程ノ定メヲ以テ何月何日ヨリ向フ何ヶ月間使用相願度候ニ就テハ特別ノ御詮議ヲ以テ御許可被成下度管理者ノ承認書添付此段及御願候也

昭和 年 月 日

右

某  
印

大阪府知事

某

殿

備考

- 一、神社管理者(社司又ハ社掌)ノ奥書又ハ承認書添付ノコト
- 二、境内見取圖ニ其ノ地點ヲ示セルモノ添付ノコト
- 三、建物ヲ建設スル場合ハ其ノ姿圖(正面、平面及側面圖)添付ノコト

一四、土地處分

昭和 年 月 日

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

社司(社掌) 氏子總代

同 同 同 同

大阪府知事 某 殿

神社境外地處分ノ件許可申請書

左記土地ハ當神社境外所有地ニ有之候處今般道路敷地ニ該當(處分理由詳記)致候爲メ處分致度此段及申請候也

追而處分代價ハ金何圓ノ目込ニシテ當社基本財産ニ組入可申候(代金處分方法)

一、所在地、地目、反別  
.....以上

某某某某  
印印印印

添付書類  
一、神社財産登録簿ナリヤ否ヤヲ證スル文書  
二、處分土地ト交通機關トノ關係ヲ示セル見取圖  
三、公益ノ爲メ處分スルトキハ豫メ分筆手續ヲ済シタル土地臺帳謄本  
四、收益ノ目的トスル土地處分ハ最近三ヶ年以上ノ收入ト處分後トノ收益比較表  
五、見積價格ハ各筆毎ニ(單價)記入シ其ノ合計ヲモ示スヘシ  
六、處分土地取得ノ原因保安林及史蹟等ノ關係ヲ記入スヘシ  
備考 一、神社財産登録簿ノ土地處分ニ付テハ所有權移轉後七日以内ニ登録ノ抹消ヲ申請スヘシ

一五、制札建設

制札建設許可申請書

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

今般當社ニ於テ別紙圖面表示ノ地點ニ左記文辭ノ御廳名制札社費ヲ以テ建設致度候間御許可相成度此段及申請候也

昭和 年 月 日

社司(社掌) 氏子總代

同 同 同 同

大阪府知事 某 殿

右境内ニ於テ禁止ス  
昭和 年 月 日

一、車馬ヲ乘入ルコト、一魚鳥ヲ捕ルコト  
二、竹木ヲ伐ルコト、等從來用ヒタリ、之ニ  
三、拘泥セサル各神社ノ實情ニヨリ簡單ニシテ  
四、適切ナル文辭ヲ撰定記載スルヲヨシトス

某某某某  
印印印印

添付書類  
一、境内見取圖ニ建設位置ヲ示セルモノ  
二、設計及仕用書並ニ制札ノ圖面  
三、豫算關係ヲ示セル文書

一六、神社營繕

神社營繕許可申請書  
何郡市區町村鎮座 社格 何神社

舊拜殿 桁行何間 梁行何間  
改築拜殿 同何間 同何間  
當社從來拜殿ハ百數十年前ノ營繕ニ係リ(營繕ヲ要スル理由詳記)腐朽甚ク修繕ノ見込相立ス候條今般氏子相計リ特別釀金(財源詳記)ヲ以テ右ノ通り改築致度議決候間何卒御許可相成度關係書類添付此段總代連署ヲ以テ及御願候也

昭和 年 月 日  
社司(社掌) 氏子總代  
同 同  
殿 同 同  
某某某  
印印印印

大阪府知事 某

添付書類  
一、竣工及起工年月日記入セルモノ(例、着手許可後何日以内竣工向フ何ヶ月)  
二、財源出途ノ内譯書  
三、一般寄附募集ニ係ルモノハ其ノ手續ノ有無(所轄警察署)  
四、工事設計者及仕様書  
五、境内見取圖ニ建設物ノ配置ヲ示セルモノ  
六、建設物ノ正面斷平面圖  
備考 市域ニ在ル郷社以下ノ修繕ハ市長宛トスルコト

一七、枯損木伐採

神社境内(外)地枯損(障害)木伐採願  
何郡市區町村鎮座 社格 何神社

樹種	員數	目通り	高さ	才數、石數 又ハ駄數	見積價格 單價計	枯損又ハ障 害ノ程度	備考
合計	本	本	本				

右枯損(障害)木伐採致度此段及御願候尤モ賣却代金ハ(處分方法詳記)基本財産ニ蓄積可致候  
昭和 年 月 日

大阪府知事 (又ハ長市宛) 某  
社司(社掌) 氏子總代  
同 同  
殿 同 同  
某某某  
印印印印

備考  
一、枯損木ノ位置ヲ示ス境内外見取圖添付ノコト  
二、市域ニ在ル府社以下神社境内外枯損木ノ伐採ハ市長許可ス  
三、才數石數ハ用材ニ堪ユルモノニ限ル  
四、伐採セントスル樹木所在地種目ガ保安林ナルトキハ其ノ旨附記ノコト

一八、氏子總代改選屆

氏子總代改選御屆

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

當神社氏子總代任期滿了ノ爲メ(一名死亡ノ爲メ)何月何日改選ノ處左記ノ者當選致候條及御屆出候

昭和 年 月 日

社司(社掌)  
前氏子總代

某 某 某 某  
Ⓜ Ⓜ Ⓜ Ⓜ

市長(大阪市ハ區長)町村長 某 殿

記

住 住 住  
所 所 所  
某 某 某

一九、社務及財産引繼

社務及財産引繼御屆

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

當神社社司(社掌)變更ノ處社務及財産ノ引繼ヲ了シ候條別紙目錄添付此段及御屆候也

昭和 年 月 日

社司(社掌)  
氏子總代

某 某 某 某  
Ⓜ Ⓜ Ⓜ Ⓜ

大阪府知事 某 殿

(市域ニ在ル郷社以下神社ハ市長宛)

備考

一、後任者ヨリ届出ツルモノトス(但シ引繼終了ノ日ヨリ十日以内トス)  
二、目錄ハ左ノ如ク種類別ニ区分シ記入ノコト  
(イ)現金、有價證券等(ロ)社殿及工作物(ハ)不動産(ニ)寶物、貴重品及什物(ホ)圖書(ヘ)祭器  
具(ト)簿册等





二、寶物貴重品持出

寶物(貴重品)出陳(搬出、持出)御願  
何郡市區町村鎮座 社格 何神社

一、品目

當神社所藏ニ係ル右寶物(貴重品)何々ノ爲メ出陳方何某ヨリ(持出等)交渉有之候處不都合  
無之被認候條御許可被成下度此段及御願候也

昭和 年 月 日

社司(社掌)  
氏子總代

某 某 某 某  
印 印 印 印

大阪府知事 某 殿

備考

- 一、出陳又ハ持出場所記入ノコト
- 二、出陳又ハ持出期間記入ノコト
- 三、出陳又ハ持出中ノ管理方法記入ノコト
- 四、出陳ニ對スル運搬方法記入ノコト
- 五、國寶ナル時ハ文部大臣宛トスルコト

二、登錄申請書

神社財產登錄申請書

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

當社不動産及寶物御廳神社財產登錄臺帳ニ登錄相成度明治四十一年法律第二十三號第五條  
ニ依リ此ノ段及申請候也

昭和 年 月 日

社司(社掌)  
氏子總代

某 某 某 某  
印 印 印 印

大阪府知事 某 殿

備考

- 一、物件表添付ノコト
- 二、圖面用紙ハ臘布、便宜厚美濃響水裏張りセルモノニテモ差支ナシ
- 三、正副二通提出ノコト、副本ハ登錄濟ノ上證印ヲナシ交付セララル
- 四、境外土地建物ハ登記簿謄本又ハ抄本添付ノコト
- 五、國有境内地ハ登記簿謄本及ハス爲念
- 六、登錄事項ノ變更ニ準ス

二四、豫算認可申請書

二五二

昭和何年度收入支出豫算認可申請書

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

當神社昭和何年度收入支出豫算別紙ノ通氏子總代會ニ於テ議決致候ニ就テハ御認可相成度此段及申請候也

昭和 年 月 日

社司(社掌)

氏子總代

同

同

殿

某 某 某 某  
印 印 印 印

大阪府知事 某  
(又ハ市長區長宛)

備考

一、豫算書添付ノコト

二、市域ニアル郷社以下神社ハ市長宛但シ大阪市ハ區長宛トス

三、二月末日迄ニ認可ヲ受クルコトヲ必要トス

二五、決算報告書

昭和何年度收入支出決算報告書

何郡市區町村鎮座 社格 何神社

當神社昭和何年度收入支出決算別紙ノ通氏子總代會ニ於テ認定致候條此段及報告候也

昭和 年 月 日

社司(社掌)

氏子總代

同

同

殿

某 某 某 某  
印 印 印 印

大阪府知事 某  
(又ハ市長區長宛)

備考

一、決算書添付ノコト

二、資金融明細書(現金有價證券不動産)添付ノコト

三、總計表添付ノコト様式左ノ通り

四、五月三十一日迄ニ提出ノコト

二五三

二六、決算報告書ニ添付スベキ總計表

收入支出決算總計表

		收	入
一、	收入豫算額總計	金	圓也
一、	收入決算額總計	金	圓也
		支	出
一、	支出豫算額總計	金	圓也
一、	支出決算額總計	金	圓也
右差引剩餘金何圓也翌年度へ繰越ス			

備考

- 一、追加豫算アリタル時ハ其ノ合計額ヲ記入スルコト
- 二、入決算支出決算ハ朱書ノコト

二七、追加豫算申請

昭和何年度何市何區(社格)何神社收入支出追加豫算

收 入

- 一、金貳千參拾圓也 既定豫算高
- 一、金百貳拾五圓也 追加豫算高
- 合計金貳千百五拾五圓也

支 出

- 一、金貳千參拾圓也 既定豫算高
- 一、金百貳拾五圓也 追加豫算高
- 合計金貳千百五拾五圓也

收入支出差引殘金ナシ

昭和何年度何市何郡何町何村(社格)何神社收入支出追加豫算

科 目		追加豫算額	既定豫算額	計	豫 算 説 明
第三款	社 入 金	九〇 <small>円</small>	一、七九〇 <small>円</small>	一、八八〇 <small>円</small>	
第五項	氏子納金	九〇	九〇〇	九九〇	
一	氏子納金	九〇	九〇〇	九九〇	氏子千戸一戸平均九錢
第五款	繰 越 金	三五	二〇	五五	
第一項	繰越金	三五	二〇	五五	
一	前年度繰越金	三五	二〇	五五	前年度繰越金
合 計		一二五	二、〇三〇	二、一五五	
支 出					
第二款	費	一二〇 <small>円</small>	一、二五〇 <small>円</small>	一、三七〇 <small>円</small>	
第一項	俸 給	九〇	七二〇	八一〇	

科 目		追加豫算額	既定豫算額	計	豫 算 説 明
一	神職俸給	九〇	七二〇	八一〇	社掌一人増俸月額拾圓九ヶ月分
第二項	需用費	三〇	二二〇	二五〇	
九	修繕費	三〇	二〇	五〇	社務所硝子障子修繕費
第四款	資金積立	五	九〇	九五	
第一項	基本財産 造成費	五	九〇	九五	
一	基本財産 造成費	五	九〇	九五	社入金九拾圓ニ對スル法定蓄積金
合 計		一二五	二、〇三〇	二、一五五	

備考

- 一、追加豫算ノ説明ハ追加豫算額ニ對シ其ノ算出ノ基礎ヲ記入スルコト
- 二、支出ニ於テ臨時部ヲ設ケタルトキハ豫算總計表(表記)支出ノ部ニ經常、臨時ノ區別ヲ記入スルコト

二八、追加更正豫算申請

昭和何年度何市何區(社格)何神社收入支出追加更正豫算

收入

- 一、金貳千參拾圓也 既定豫算高
- 一、金貳千五百參拾圓也 追加更正豫算高

支出

- 一、金貳千參拾圓也 既定豫算高
  - 一、金貳千五百參拾圓也 追加更正豫算高
- 收入支出差引殘金ナシ

二八、追加更正豫算申請

昭和何年度何市何區(社格)何神社收入支出追加更正豫算

科 目		追加更正 豫算額	既定豫算額	比較増減	豫算 說明
第三款 社 入 金		二、三五〇円	一、七九〇円	五六〇円	
第五項 氏子納金		一、五六〇	一、〇〇〇	五六〇	
一 氏子納金		一、五六〇	一、〇〇〇	五六〇	氏子千戸一戸平均一圓五十六錢
第五款 繰 越 金		三〇	六〇	三〇	
第一項 繰 越 金		三〇	六〇	三〇	
一 前年度繰越金		三〇	六〇	三〇	前年度繰越金
合 計		二、五三〇	二、〇三〇	五三〇	
支 出					
第二款 費	追加更正 豫算額	一、三五〇円	八五〇円	五〇〇円	
第一項 俸 給		六〇〇	〇	六〇〇	

△印ハ減

一	神職俸給	六〇〇	〇	六〇〇	社掌一人俸給月額六十圓十ヶ月分
第二項	雜給	一〇〇	二〇〇	△	兼務神職月手當十圓二ヶ月分
一	神職手當	二〇	一二〇	△	
第四款	資金積立	二五〇	二二〇	三〇	
第一項	基本財産 造成費	一二〇	九〇	三〇	
一	基本財産 造成費	一二〇	九〇	三〇	社入金二千三百五十圓ニ對スル 法定蓄積金
合計		二、五三〇	二、〇三〇	五三〇	

備考

一、追加更正豫算ノ説明ハ更正豫算額ニ對シ其ノ算出ノ基礎ヲ記入スルコト  
 二、支出ニ於テ臨時部ヲ設ケタルトキハ豫算總計表表記支出ノ部ニ經常臨時ノ區別ヲ記入スルコト

昭和十五年六月二十一日印刷  
 昭和十五年六月二十五日發行

編纂兼發行者 財團 大阪國學院

財團 大阪國學院理事

右代表者 赤坂 専

大阪市此花區上福島南二丁目二六二

印刷者 中島 政藏

大阪市此花區上福島南二丁目二六二

印刷所 中島印刷工場

大阪市東區大手前之町大阪府廳内

發行所 財團 大阪國學院

電話五五〇〇—五五〇四番  
 振替口座大阪四〇七一〇番

終

